

8

第79回東京都スポーツ大会（区市町村対抗）春季大会

「軟式野球」要項

(正式競技)

- 1 主催 (公財) 東京都スポーツ協会・東京都
- 2 主管 (公財) 東京都軟式野球連盟
- 3 日程 第1日：令和8年5月 9日(土) A(1面) / B(4面)
 第2日：令和8年5月10日(日) A(1面) / B(4面)
 第3日：令和8年5月16日(土) B(4面)
 第4日：令和8年5月17日(日) B(4面)
 第5日：令和8年5月23日(土) A(1面)
 第6日：令和8年5月24日(日) A(1面)
 第7日：令和8年5月30日(土) A(1面)
- 4 会場 駒沢オリンピック公園総合運動場(硬式野球場：A)
 大井ふ頭中央海浜公園(野球場：B)
- 5 種別 男子
- 6 競技上の規定及び方法
- (1) 現行公認野球規則、競技者必携、連盟取決め事項及び別に定める特別規則を適用する。
 - (2) 区市町村対抗トーナメント方式とする。
 - (3) 使用球は「ケンコーボールM号」
 - (4) 試合は7回戦とし、1時間45分を過ぎて新しいイニングに入らないこととする。
 - (5) 得点差によるコールドゲームは、4回終了時10点差、5回以降は7点差とする。
 - (6) 指名打者ルールを使用することができる(公認野球規則による)。
- 7 参加資格
 東京都スポーツ大会実施要項「2 大会参加資格等(8ページ)」に定めるもののほか、以下のとおりとする。
- (1) 東京都外在住者の参加は1地区最大5名とする。
- 8 参加人員
 監督及び選手の合計人数は、10名以上25名以内とする。
- 9 順位決定方法
 トーナメント方式により、1位、2位、3位(2チーム)、5位(4チーム)を決める。
- 10 表彰
- (1) 成績第1位のチーム(区市町村)に、優勝旗を授与する。
 - (2) 成績第1位から第3位までのチーム(区市町村)に、賞状及びメダルを授与する。
- 11 申込方法・期限等
- (1) 申込方法・期限
 - ① 郵 送：令和8年3月16日(月)～4月1日(水) ※必着(島しょ問わず全地区)
 ※ 郵便追跡が可能なものでご送付ください。
 〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square 10階
 (公財) 東京都スポーツ協会 「東京都スポーツ大会」大会本部
 TEL03-6804-8122 FAX03-6804-8244
 - ② 持参受付：令和8年4月2日(木) 10:00～16:00
 Japan Sport Olympic Square 3階「会議室1」
 - (2) 申込書の記入方法
 自宅住所の欄は、全メンバーの住所を記入すること。なお、東京都内在住者は勤務先欄の記入は不要とする。東京都外在住者は自宅住所のほかに、勤務先名と勤務先住所を記入すること。

- (3) 申込み後の選手交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、4月13日(月)までに所定の変更届を大会本部及び、(公財)東京都軟式野球連盟の担当者まで提出すること。

※なお、ご提供いただきます住所・氏名等の個人情報、本件の目的以外には一切使用致しません。

12 参加費

参加費は、監督・選手一人に対し、500円とする。

※入金後の返金は原則として対応できませんので予めご了承ください。

各区市町村は、全競技一括して、大会本部へ納金(銀行振込)すること。

13 監督会議

日時：令和8年4月14日(火) 19:00～20:00

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 501
渋谷区代々木神園町3-1

交通：小田急線 参宮橋駅 徒歩7分

東京メトロ千代田線 代々木公園駅 徒歩10分

※監督会議に欠席した区市町村(島しょを除く)は本大会に参加できません(代理可)。

14 その他

- (1) 競技中の事故については、応急処置を本部及び主管競技団体において行うが、以後の責任は負いかねるので、スポーツ安全協会等の傷害保険へ加入すること。

- (2) 本大会に参加する選手は、次の注意事項を遵守すること。

(ア) 試合実施可否等および天候不良が原因で中止となった場合は日程調整を行いますので、連盟

ホームページ(https://www.tnbb.or.jp/)を必ず確認してください。

※日曜日の変更は、火曜日10時に連盟ホームページへ掲載します。

※球場には絶対に連絡しないでください。

(イ) 出場チームは、1試合につき指定の試合球(ケンコーボールM号)3球を持参してください。

(ウ) 大井心頭中央海浜公園野球場にて試合を行うチームは、球場ルールにより、高反発複合バットの使用を禁止とする。

◆ 大会特別規約抜粋

- 規定のコールドゲームに達する回数まで試合が進行していない場合、即ちノーゲーム(5回以前)になる回数の時でも規定時間に達したならば試合は成立する。
- 延長戦は原則として行わず、7回終了時または制限時間を過ぎて同点の場合は、タイブレーク方式(無死走者一・二塁とし、打順は継続打順)で行うこととする。